

サル痘の症状を知る

主な症状

発疹



発疹の特徴:

- ブツブツ、ニキビ、水ぶくれ、ただれ、かさぶたに似ています。
- 性器、肛門、口、手や顔など身体のあらゆる部位に現れることがあります。
- 体の一部分だけに出る場合や全身に広がる場合もあります。
- かゆみや痛みを伴うことがあります(特に口の中や肛門に出た場合)。

その他の症状

インフルエンザに似た症状



発熱や悪寒



倦怠感、筋肉痛
や頭痛



リンパ節の
腫れ

- 発疹出現の1～4日前後に、インフルエンザに似た症状が出る場合があります。
- 全ての人にこのような症状が出るとは限りません。

潜伏期間は通常5～21日程度です

発疹はさまざまな形で現れます- 下の写真をご覧ください。

注: 写真とは違う発疹が出ることもあります。



今までにないような、原因不明の発疹や皮膚病変が身体の一部に出た場合は、**直ちに医師に連絡しましょう**。サル痘患者やサル痘の疑いのある人物と接触のあった場合に特に重要です。

発疹を覆ったり周りの人から離れたりしてご自身がサル痘に感染していないことを確認できるまでは感染リスクを低減するための措置をとりましょう。

ph.lacounty.gov/monkeypoxisolationをご覧ください。

かかりつけ医がない場合:

- 公衆衛生局1-833- 540-0473 (毎日午前8時～午後8時半まで受付) までお電話ください。
- お近くの[公衆衛生セクシャルヘルスクリニック](#)をお訪ね下さい。

サル痘の詳細については以下のサイトをご覧ください:

ph.lacounty.gov/Monkeypox

Know the Signs of Monkeypox 8/31/2022

QRコードを読み取ると場所の検索ができます。



COUNTY OF LOS ANGELES
Public Health